

会 議 録

名 称	平成 25 年 6 月 度 富 士 見 市 図 書 館 協 議 会
開催日時	平成 25 年 6 月 15 日（土）午前 10 時 00 分～11 時 50 分
開催場所	中央図書館 レセプション室
出席者	<p style="text-align: center;">図書館協議会委員</p> <p>高橋さかえ委員 小林恵子委員 内田弘委員 野村富雄委員 大澤茂和委員 前野和子委員 渋谷八重子委員 飯塚栄子委員</p> <p style="text-align: center;">教育委員会生涯学習課</p> <p>金田課長 古川図書館担当 山田図書館担当</p> <p style="text-align: center;">事務局</p> <p>宮澤中央図書館長 清水中央図書館副館長 深井ふじみ野分館長 長谷川鶴瀬西分館長</p>
欠席者	岩本喜直委員 矢沢靖子委員
公開・非公開	公開（傍聴人なし）
次 第	<p>図書館協議会オリエンテーション</p> <p>報告連絡事項</p> <p>今年度事業予定について</p> <p>協議事項</p> <p>委員長・副委員長の選出について</p> <p>富士見市人権教育推進協議会委員の選出について</p> <p>今後のスケジュール、検討課題について</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館協議会オリエンテーション資料 ・ 今年度の主な事業予定 ・ 富士見市立図書館サービス計画（たたき台） ・ 明るく住みよい地域づくりに向けて ・ 各館の広報誌 <li style="padding-left: 20px;">さざなみだより、とびらしんぶん、BOOK ADVENTURES、 にこにこひろば、つるせにしんぶん（6月発行分） ・ 富士見の公民館（協議会委員のみ配布） ・ 平成 24 年度図書館要覧（新任協議会委員のみ配布）
会議録確認	高橋さかえ委員

議 事 内 容

今期（平成 25 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日）最初の協議会のため、教育長より各委員に任命書を交付。教育長挨拶の後に、協議会を開会した。

3. オリエンテーション

図書館協議会の概要について、古川図書館担当が説明。

4. 報告連絡事項

今年度の主な図書館事業予定について、宮澤中央図書館長が説明。

5. 協議事項

(1) 委員長・副委員長の選出について

立候補、推薦を求めた結果、委員長に岩本喜直委員を、副委員長に飯塚栄子委員を選出。

(2) 富士見市人権教育推進委員の選出について

高橋さかえ委員を選出。

(3) 今後のスケジュール、検討課題について

・今後のスケジュールについて

年 6 回の開催。今後の開催日は、9 月 21 日、11 月 16 日、2 月 15 日、3 月 15 日、5 月 17 日を予定。

・図書館サービス計画（たたき台）について（山田図書館担当より）

資料に基づき、図書館サービス計画（たたき台）についての詳細説明をし、委員から質疑を受けた。

教育委員会：前 2 期の図書館サービス計画を受けて、平成 27 年度からの新計画を策定。図書館が抱える現状を把握し、課題が何かを確認しまとめていく。事務局側からだけの意見でなく、図書館協議会や利用者懇談会でも活発な議論をした上で、盛り込んでいく。平成 27 年度には指定管理者の更新を迎えるため、その仕様書にも反映させたい。

委 員：サービス計画が対象となるエリアはどこか。中央図書館建物内のみか。喫茶ゆい、駐車場なども含まれるのか。

教育委員会：富士見市全体を対象。駐車場についていえば、議会でも障がい者用スペースが県のガイドラインに合わせる必要があるという指摘もあった。

委員 : 2期目の評価が必要なのでは。2期目での課題と今回の課題が同じようなものなのか、全く違うものなのか、それがわからないと議論ができない。計画自体がどのように進んでいるのか背景も含めて知りたい。

教育委員会 : 2期目の総括については必要である。ただし、時代の変化による国や政府の指針にも変化があったり、新しいことにチャレンジしている自治体も出てきたりしているので、2期目の課題をそのまま3期につなげるということではない。そのことも含めて次回は議論できる資料を用意する。

委員 : 関係機関との連携はどうか。子ども読書活動推進計画でも盛り込まれていた。同じように進めていくのか。また意見を求めただけで終わらせず、それを反映していただくようお願いしたい。

教育委員会 : 子ども読書活動推進計画は最終段階に来ている。7月には新計画を施行予定。秋口には富士見市子ども読書月間もあるので、学校、幼稚園など様々な関係機関と連携し、実行していく（学校－図書館－教育委員会連絡会議の開催）。

委員 : 夏に実施の利用者懇談会については、しっかりとPRして欲しい。8月8日の中高生懇談会には、図書委員だけでなく、本の好きな生徒にも是非参加して欲しい。BOOK ADVENTURES(中高生向けブックリスト)に投稿してくれる生徒などは意識も高いと思われるので是非来て欲しい。

委員 : 今の若いお母さんは本を読まない、子どもに読み聞かせをしない人が多い。図書館の利用も少ないことを思えば、図書館の取り組みと、若いお母さんの意識とがずれているのではないかと感じる。利用者側が何を求めているのかを知ることで、こちらの取り組みにも影響してくるのではと考える。若いお母さんはどういう行動をするのか、高齢者は何を求めるのか、など検討の余地はある。ちょうど市役所隣接にららぽーとが出来るとあるので、そこを活用することは重要だと思う。

教育委員会 : ららぽーとによってこの周辺が大きく変わることは予想しており、例えば駐車場を市役所、きらりと共にららぽーとも共用することも視野に入れている。また買い物好きなお母さんがららぽーとに行っている間、お父さんが図書館で本を読む、などという連携で新しいスタイルが出来るのではと思う。

市長も従来型の図書館よりも新しいビジョンを持ったものを望んでいる。大胆な発想の意見も大歓迎である。

委員 : 三芳町立図書館の方が、富士見市立図書館よりも蔵書構成が良いと感じる。三芳には図書館での基本となる本が置いてあり、満ち足りている。

図書館 : 利用状況を確認しながら、今読まれている本など良く知った上で選書をしている。今後も魅力ある蔵書構成にしていきたい。

教育委員会：蔵書については、人口一人当たりの蔵書数が、県平均が3.03冊に対して、富士見市は4.08冊、隣のふじみ野市は4.8冊である。数からすると平均を上回っている。

委員：貸出冊数制限撤廃はよいことだが、大量に借りる人がいると棚が空いてしまったり、本がなくなってしまうということも多くなるのでは。

教育委員会：富士見市中央図書館ではICタグでの管理を導入しているので、亡失本の数が激減している。対策はとっている。

次回はサービス計画を主として議論するので、資料を確認の上、意見をまとめておいて欲しい。

委員：以上で閉会とする。

次回開催日 9月21日（土）10:00から